

オレは西野博幸
もうすぐ8年目の
ナース
今はオペ看だ

わかった

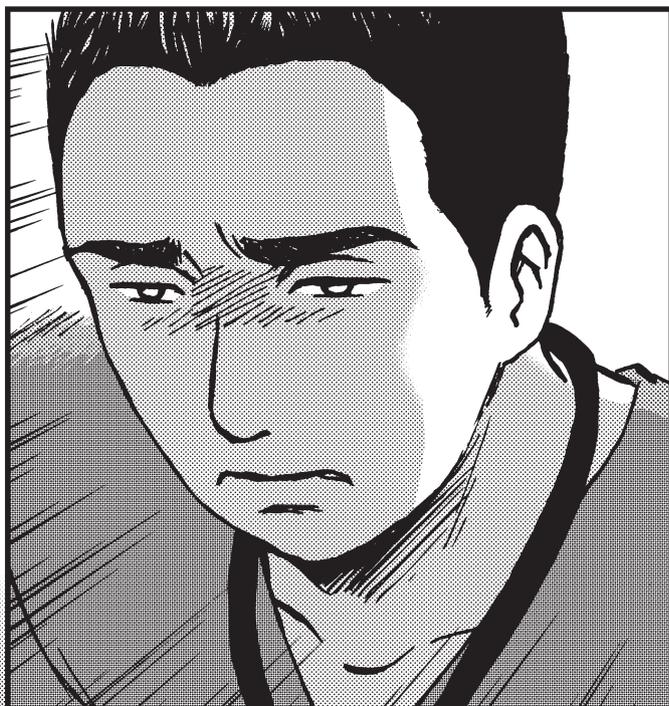
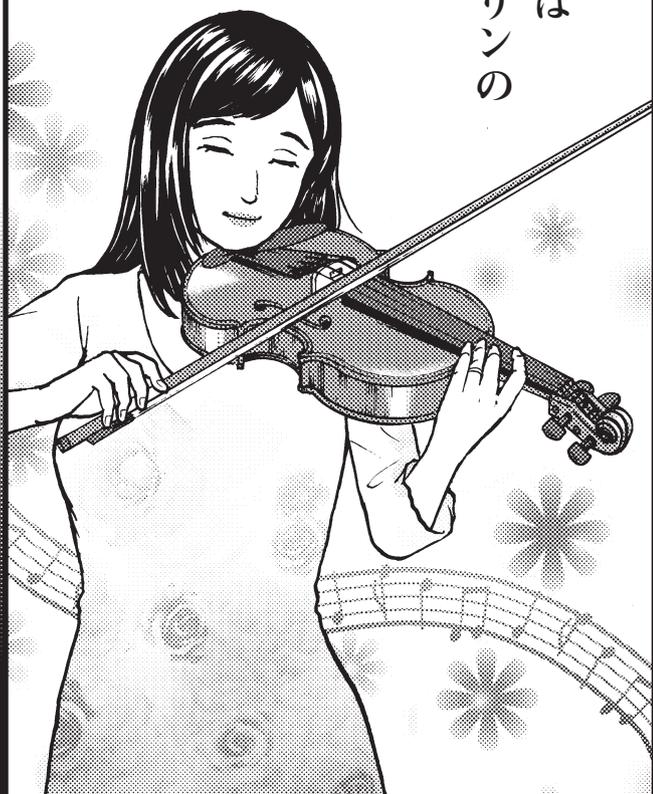
もう出られる
から
すぐ行くよ

HANAのうた
こしのりょう

父の
電話は

母の
入院先
からだった

母の仕事は
ヴァイオリンの
講師だ



子どもの頃
オレもヴァイオリンを
教えられた

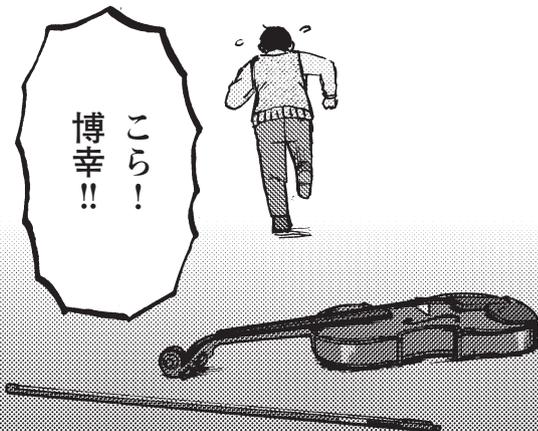
ちがう
こうで
しょ!

あまりにも
きびしかった
ので



逃げ
出した

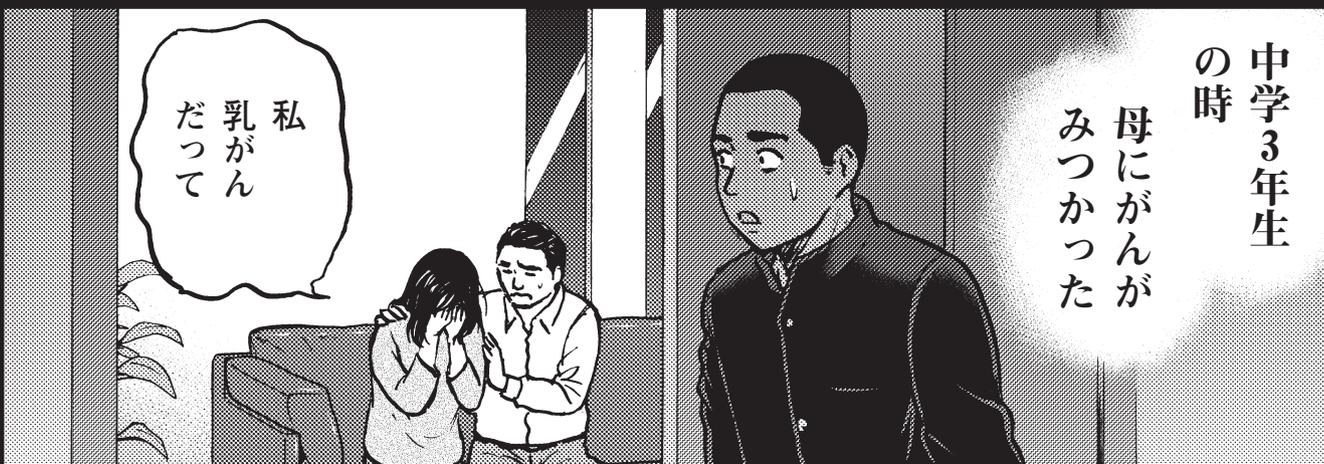
ごら!
博幸!!



中学3年生
の時

母にがんが
みつかった

私
乳がん
だって



とりみだして
いる母を:
涙を流して
いる母を
みるのは
初めてだった

オレは
話をきく
ことが
怖くて

逃げ
出した





ふざけるなよ
何がヴァイオリンだよ
家族の気持ち
考えてないのかよ!



手術して
ヴァイオリンの
講師を続け
られないのなら
私は
手術を
したく
ありません



苦しい
抗がん剤
治療を経て



なんとか
部分切除
の手術を
受け

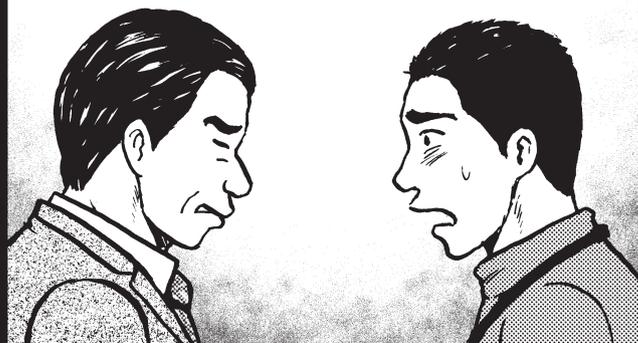


素直に その
生命力に感動し
看護師に
なるきっかけと
なった

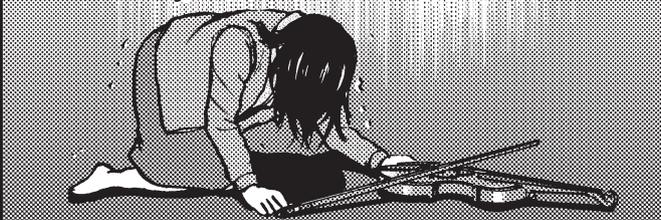


母は
ヴァイオリン
講師に
復帰を
はたした

看護師に
なり
7年目
母のがんは
再発した



それでも
仕事を
優先し
入院を拒んだ
ため
治療が
うまく進まない
日が続き
……



ついに
脱力感から
腕が上がらなく
なり入院した

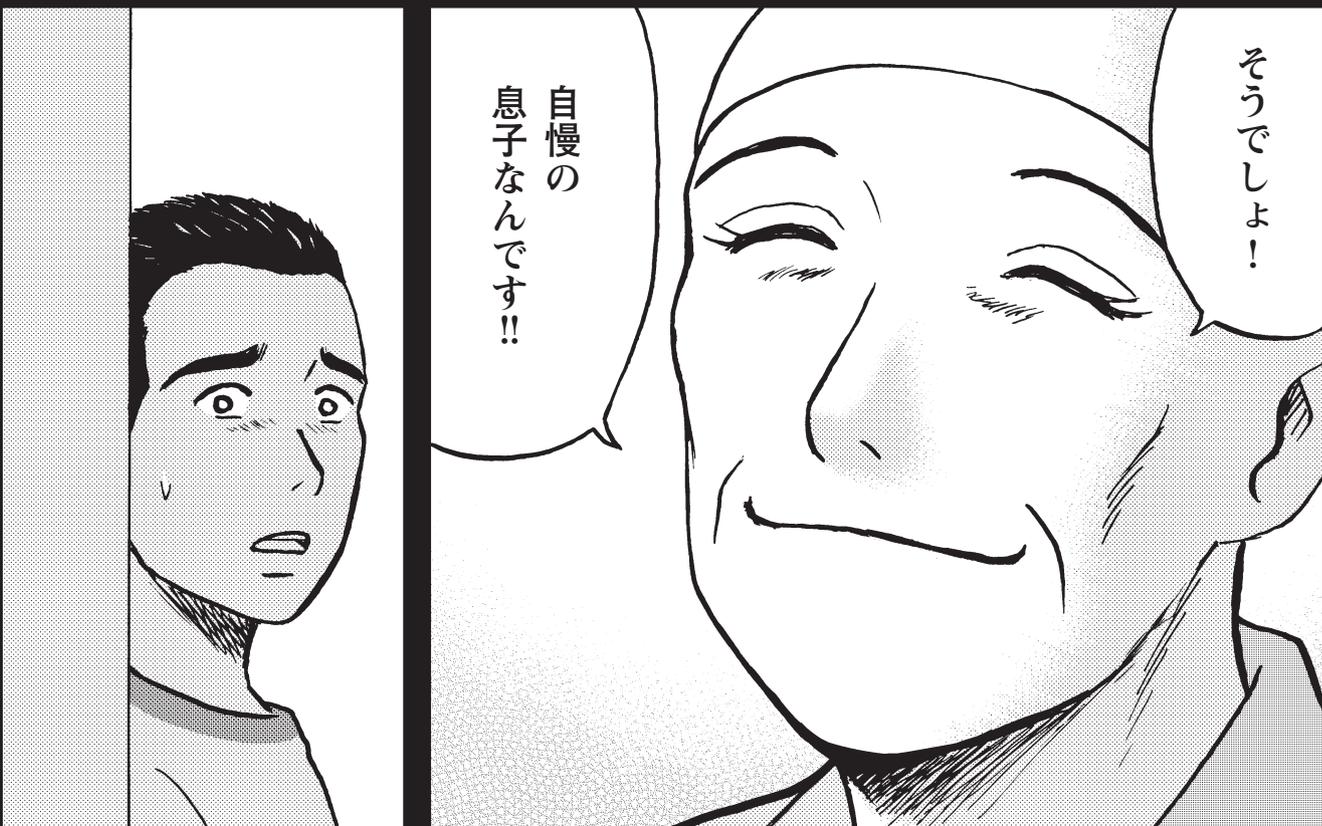


しっかり
した
いい息子
さんですね



そうでしょ！

自慢の
息子なんです!!

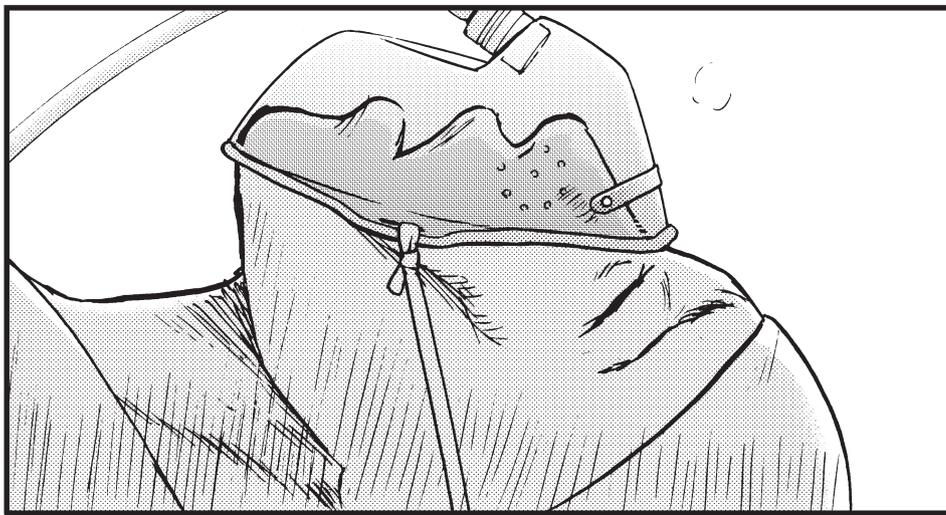




本音じゃ
ないと
思った

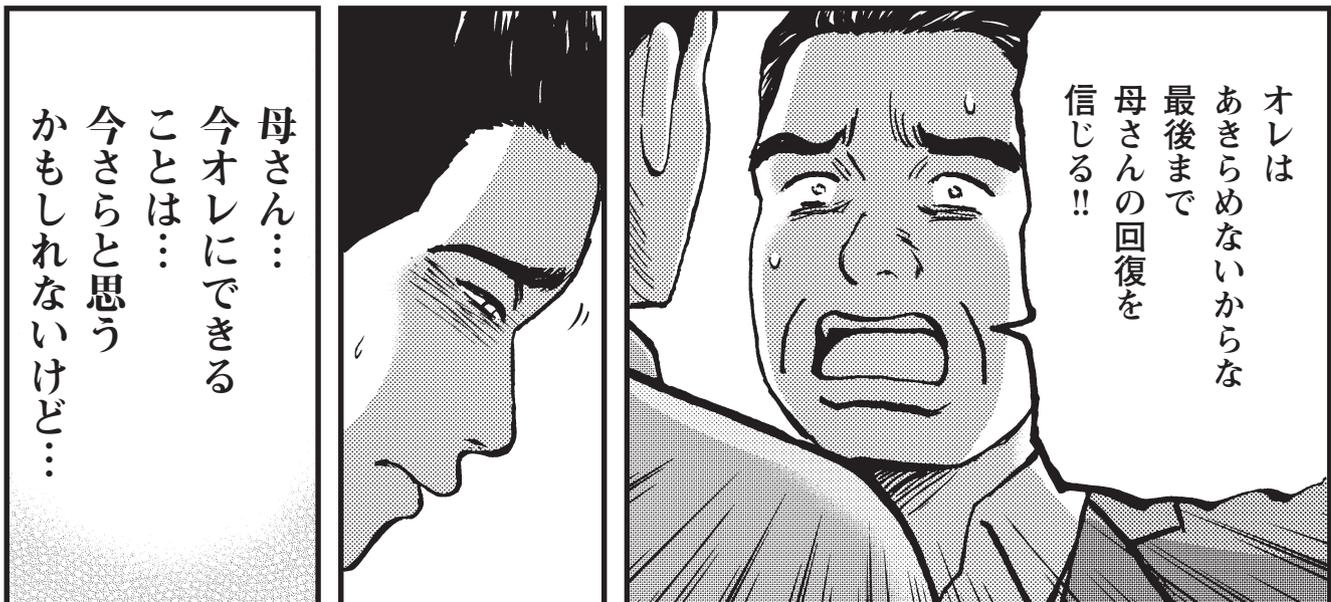
今まで
オレは
どれだけ
母の意に
そむき

酷い言葉を
かけてきた
か…



医師からは
もう
回復は
むずかしいと
説明された

もちろん
オレも
検査データ
や病状から
理解
できた



オレは
あきらめないからな
最後まで
母さんの回復を
信じる!!

母さん…
今オレにできる
ことは…
今さらと思う
かもしれないけど…

今度は
逃げない
よ

ちゃんと
母さんと
向き合うよ



体交も
口腔ケアも
自信はあるよ
看護師
一年目
でも
できる
仕事
だけど



わかって
ほしいんだ

母さんが
ヴァイオリンを
仕事として
選んだと
同じ気持ちで

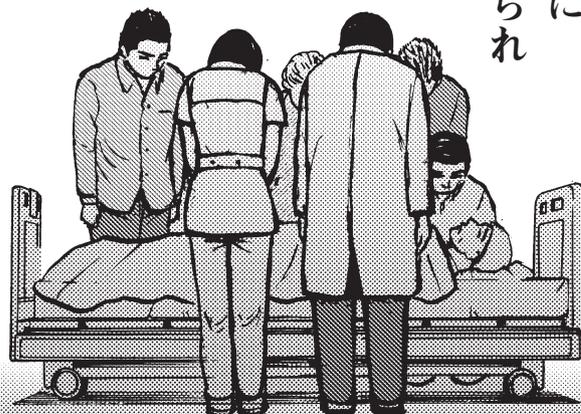
オレは
看護師の
仕事を
やっているんだ



その晩

家族に
見守られ

母は旅立った



もちろん
オレは
死後の処置も
手伝った



